

**まちづくり交付金の創設について**  
**- 全国の都市再生のために -**

**国 土 交 通 省**

【本省制度問い合わせ窓口】

都市・地域整備局 まちづくり推進課 都市総合事業推進室

# まちづくり交付金による全国の都市再生の推進

## 1. 目的

地域の歴史・文化・自然環境等の特性を活かした個性あふれるまちづくりを実施し、全国の都市の再生を効率的に推進することにより、地域住民の生活の質の向上と地域経済・社会の活性化を図ることを目的とする。

## 2. 概要

市町村が作成した都市再生整備計画に基づき実施される事業の費用に充当するために交付する交付金である。

### 都市再生整備計画の作成

市町村は地域の特性を踏まえ、まちづくりの目標<sup>(注1)</sup>と目標を実現するために実施する各種事業を記載した都市再生整備計画を作成する。

### 交付金の交付

国は、市町村が作成した都市再生整備計画が都市再生基本方針に適合している場合、年度ごとに交付金を交付。

### 事後評価

計画期間終了時、市町村に目標の達成状況等に関する事後評価<sup>(注2)</sup>を求めるとし、その結果等についてチェックし公表。

(注1) まちづくりの目標の設定：まちづくりの目標とその達成状況を評価する指標を設定。

例) 目標：駅周辺の賑わいを再生する。

指標：来街者数、居住者数(可能な限り数値化・指標化を図る)等。

(注2) 公共公益施設等を活かした公共団体、住民等の活動等を含めた総合的な取組みによって達成される指標を評価。

## 3. 交付対象

都市再生整備計画に位置付けられたまちづくりに必要な幅広い施設等を対象。

- ・道路、公園、下水道、河川、多目的広場、修景施設、地域交流センター、土地区画整理事業、市街地再開発事業 等
- ・高齢者向け優良賃貸住宅、特定優良賃貸住宅、公営住宅、住宅地区改良事業 等
- ・市町村の提案に基づく事業(一定の範囲内)
- ・各種調査や社会実験等のソフト事業(一定の範囲内)

## 4. 交付金の額の算定

交付額は一定の算定方法により算出。

## 事業効果

明確なまちづくりの目標実現のために、市町村の自主性・裁量性を最大限発揮することにより、地域の創意工夫を活かした個性あふれるまちづくりを行うことが可能となる。

また、市町村が作成した都市再生整備計画に基づき総合的・戦略的に事業を実施することにより、通常の事業では得ることのできない相乗効果・波及効果が得られることが想定されるため、全国の都市の再生をより効率的に推進することが期待される。

# まちづくり交付金の創設

**目的**

全国都市再生を推進することにより、地域住民の生活の質の向上と地域経済・社会の活性化を図る

**枠組み**

**地方の自主性を高める**

いわば、オーダーメイド型の計画実現支援制度の導入

**住民、NPO、企業等との連携**

地域の主役たる住民、NPO等の活動と一体となったまちづくりの推進

**事業評価の活用**

政策評価に基づくニューパブリック・マネジメントの導入

地域の目標達成のため  
自由度の高い形で助成

これまでの公共施設にとら  
われない支援メニュー

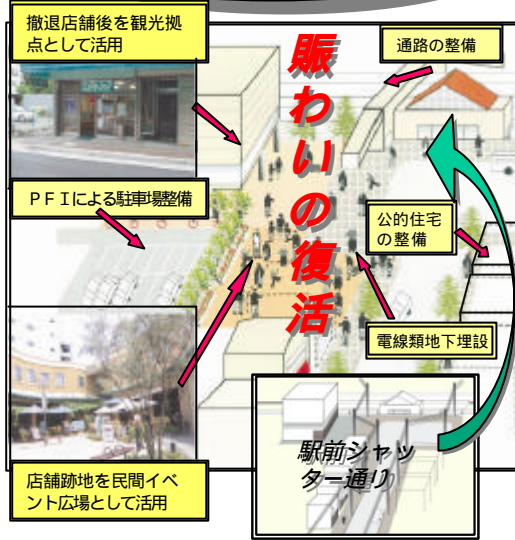
・市町村の提案によるまちづくりも支援

計画全体からみた必要性  
で判断

・極力客観的な判断基準により計画  
自体を採択

交付金を計画に位置付けら  
れた施設にどのように充て  
ても自由

**イメージ図**



目標数値 指標等  
に基づく制度運営

まちづくりの目標設定  
可能な限り数値化・指標化

目標例 駅周辺の賑わいの再生  
指標例 来街者数、居住者数等

目標と計画内容による  
採択

目標・指標による評価

交付期間(概ね3~5ケ年)の終了後  
の評価・分析

フィードバック

平成16年度 国費1,330億円

## まちづくり交付金による全国の都市再生の推進

**福祉、文化等も含めた幅広い支援。** (イメージ: 福祉のまちづくりや歴史の里づくり)



**稚内から石垣まで、全国で活用可能!** (対象地域のエリア限定なし)

## まちづくり交付金の特徴

- 全国の都市再生のために -

市町村の策定するまちづくり計画に対する総合的支援制度創設

### 1. 地方の自主・裁量性の極めて高い制度へ

市町村の提案も支援対象とするとともに、支援対象の選択を自由とし、地方の自由度の高い形でのまちづくりを実現。

いわばオーダーメイド型の計画支援制度。

交付金を計画に位置付けられた施設に、どのように充てても自由。

### 2. 事前の具体的目標設定と事後評価の重視へ

市町村は、住民等活動を含む総合的取組みで達成する目標、指標を設定。国は、達成に相応しいか計画自体を評価し採択。  
目標：駅周辺の賑わいの再生　指標：居住者数、来街者数等  
計画に定められた指標の達成状況等を事後的に評価。公表。

### 3. 全国的に重要な政策課題への対応の確保と地方の独自性・自主性との調和

地域経済・社会の活性化、安心して快適な都市生活の実現など全国的に重要な政策課題に対応し、全国の都市再生を推進。



両立の確保

オーダーメイド型の支援制度の創設等により、地方の独自性・自主性の発揮に関する支障を排除。